会　報

2020～2021 ＲＩ第2720地区

人吉ロータリークラブ

通 算 ３０８３ 回
２０２１年５月１４日
第 ２３ 回 例 会

ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度 ＲＩ会長
ホルガー・クナーク

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171 例会場 事務局 清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㉔6505

人吉ロータリークラブ ホームページ　フェイスブックページ　[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2020～2021年度 人吉ロータリークラブテーマ

この仕合せ(めぐり合わせ、運命)に感謝し、より豊かな人生の扉を拓こう」

本日の進行

点鐘	会務報告
国歌斉唱	地区委員会委嘱状伝達
ﾛｰﾀﾘｰｿﾝｸﾞ斉唱	結婚誕生・ゴルフ表彰
会長の時間	地区研修･協議会報告
幹事報告	ベテラン会員卓話⑯
出席率報告	点鐘

ＺＯＯＭ例会

人吉球磨自動車会館より配信

点　鐘　　葉山稔洋 会長

歌　唱　　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 平田フク委員長

国 歌　「君が代」
ＲＳ　「奉仕の理想」

司会・進行　　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　竹長一幸委員長

会長の時間

会長　葉山稔洋

皆さんこんにちは、緊急事態宣言の延長と蔓延防止の為、ご案内申し上げました様に今週からはZOOM例会を実施させて頂きます。但しリモートの環境にない方のみ自動車会館での参加を御願いしております。

私の会長の時間と北幹事の幹事報告も職業奉仕と会葬の為リモートで行いますことをご了承くださいませ。

弊社には、点鐘に変わる音の出る物は沢山あるのですが、ちょっと不謹慎かなと思い水野副会長に点鐘を御願いしました。大変ご迷惑をお掛けし、申し訳ございませんでした。

今月は青少年奉仕月間であります。当初の計画では、同級生で、埼玉県を中心に関東圏内に150を超える教室を運営する「はなまる学習塾」の高濱正伸代表に一般公開講演をお願いしておりましたが、出だしの豪雨災害とコロナウィルス感染症そして密にならない会場カルチャーパレスの会場使用不可とトリプルパンチを受け、残念な事に断念せざるを得ない状況に追い込まれました。私の年度の目玉が・・・・

話はかわりますが、例会プログラムの打合せの中、ほとんどの委員会が活動出来ていないでしょうし、クラブ協議会の発表も出来ないだろう、どうしようかと話し合っておりましたところ、ラインで委員会が出来ないかという事になり、人吉ロータリーのグループラインから呼びかけて何人まで画面の共有が出来るかを試してみました。

開始してすぐ中川会員が参加され、訳を話して切断する間際に片岡会員が参加されました。大変お騒がせを致しました。結論的には、画面は先着順で６名ですが会話の制限は無いとの事でした。
各委員長さん申し訳ありませんが、委員会でラインを組み、試して頂けないでしょうか？

今年度は間もなく最終段階に近づいておりますが、次年度に突入してもたぶんコロナ渦での例会・委員会を強いられると思います。実験段階として今年度のうちに取り組んで試しておけばと思いますので宜しくお願いします。
以上、会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事　北 昌二郎

≪理事会承認事項≫
〇5/7例会取止め
　県内・人吉市の感染者数増加による
〇会計就任の件
　西章文会員の後任 松下哲也会員を会計とする
≪連絡事項≫
〇地区より
・レート１ドル＝109円
・5月ガバナー月信地区ホームページ掲載
・2021-22地区大会の日程変更
　会場の都合により5.13(金)～5.14(土)に変更
　ホルトホール大分にて開催
・5月21日～23日開催RYLAセミナーは次年度へ延期
〇例会変更
　熊本北ＲＣ　5/20取止め
　熊本城東ＲＣ5/17・5/24ｵﾝﾗｲﾝ例会.5/31取止め
〇当クラブ
　5/21、5/28　ＺＯＯＭ例会

出席率報告

委員　伊久美早利

現　会　員　数	51名	出席免除会員数	3名
出席義務会員数	48名	本日の出席率	
欠　席　者　数	14名	72.0%	
出　席　者　数	34名		
免除会員出席数	2名	ZOOM(25名)　会場(11)名	

＊届け出欠席　後藤・春木・加登住・川越・松下・内藤
大賀・尾上・大久保・戸高・友永・鳥井
外山・漆野
＊出席免除会員　(b) 愛甲　増田　本田
＊メークップ期間は年度内(7/1～6/30 迄)になります。

【次年度】
国際ロータリー第2720地区
2021-2022年度 地区委員会委嘱状伝達
地区学友会委員会委員　水野虎彦会員

【親睦委員会】　委員長　新堀純子

5月の結婚祝い	
井手 富浩会員　3日	渡辺 洋文会員　6日
岡 啓嗣郎会員 15日	中川 貴夫会員 18日
5月の誕生祝い	
平田 フク会員　9日	冨永啓太会員　25日

【ゴルフ愛好会】　運営委員長　新堀純子

5/9(日) 熊本クラウンゴルフ倶楽部
葉山会長杯 第９戦表彰
優勝　岩下幸司会員

【次年度】
国際ロータリー第２７２０地区
地区研修・協議会報告
2021年4月18日(日)オンラインウェビナー
会長エレクト　石蔵尚之

昨年度に引き続き、地区研修・協議会はオンライン開催となり、会場は竹長一幸次年度幹事のご厚意により㈱HITOYOSHIのおしゃれなゲストルームを貸していただきました。またＳＡＡの水野虎彦会員には会場の下見から準備までお世話になりました。

10時開会、点鐘。大森克磨ガバナーエレクトによる地区役員、部門長の紹介などの後、硯川昭一ガバナーからは災害復興やアフターコロナを見据えた「大切な助走の１年」「今の時代だからできる奉仕活動」に向けての期待、激励の言葉がありました。引き続き、堀川貴史ガバナーノミニー、膳所和彦ガバナーノミニーデジグネート挨拶へ。
さらに、永田壮一次年度地区研修リーダーは「ガバナーエレクトの方針を聞き、次年度クラブの青写真を描き、持続可能なクラブの発展を目指す意義あるものに」と、研修・協議会の目的を説明され、中村靖治元ＲＩ研修リーダー（第２７７０地区パストガバナー）の基調講演、地区財政についての説明などが行われました。

部門別研修は資料のみとなり割愛されましたので、本日は部門別に要約したものをパワーポイントで報告いたします。大森ガバナーエレクトの地区方針につきましては日を改めて紹介できればと考えています。コロナ禍にあって、会員の皆様、委員長におかれましても何かと困難な状況ではありますが次年度の準備に向けて宜しくお願いいたします。

■地区研修・協議会の目的と意義
・会長エレクト並びに次期クラブリーダーがそれぞれの役割を学び次年度の目標を練り上げるための研修。
・クラブの運営方法や奉仕活動の基本になるロータリーの規定を学ぶ。
（例年、本会議後に部門・委員会ごとに分科会が開かれるが、昨年に引き続き資料説明）

■部門別　活動方針
【管理運営部門】
社会情勢の変化（コロナ禍など）に対応し、クラブ内外の情報共有を促進して会員のモチベーションを高める。

【クラブ戦略計画委員会】
　中長期の課題や目標を共有し、理想の姿を会員全員で話し、前進させる。クラブの良い点、足りない点、そうした特色を再確認し、支援する。
【クラブ管理運営委員会】
　出前セミナー（オンライン）を活用。
【公共イメージ部門】
　奉仕活動を正しく広報し仲間を増やす。地域社会の人々に奉仕の機会を提供する。
【公共イメージ委員会】
　ロゴマーク、画像、動画素材を活用し広報。地区サイトへの投稿など情報発信。ロータリーの友への積極投稿を促進。
【会員増強拡大部門】
　コロナ禍でも例会（通常及びオンライン）を継続し会員維持を。若い世代、女性へのアプローチ。
【会員増強維持委員会】
　四半期ごとに増強状況を配信。ジェンダーギャップをなくすためのセミナー開催。
【会員拡大委員会】
　会員増強と維持。衛星クラブの出前講座、勉強会。
【職業奉仕部門】
　会社の繁栄＝社会の繁栄。経営理念を知り、各社の長所を称え、より良い社会作りへ。職場訪問、ロータリアンの職業卓話、経営理念アンケートの実施。
【職業奉仕委員会】
　職業倫理を高める４つのテスト「真実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうか」の理解を深める。
【社会奉仕部門】
　災害・コロナ禍で困っている弱者に目を向けよう。子どもの貧困対策へ。
【社会奉仕委員会】
　RIテーマ「奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために」のもと、新型コロナ、豪雨災害など奉仕のニーズの高まりに応える。
【国際奉仕部門】
　「繋ごう！国際奉仕の絆」をテーマに、ウィズコロナ、アフターコロナを視野にクラブ、ロータリアンへ有益な提案を行う。
【国際奉仕委員会】
　部門方針に基づき、現在行われている国際奉仕事業を検証し、有益な情報を提供。コロナ禍の中、生活に困窮する留学生が存在しているため対策を講じたい。
【青少年奉仕部門】
　部門内４委員会の支援。各クラブに青少年交換、RYLA委員の設置を。RYLA及び青少年交換委員会全国大会ホストを担当予定。
【ローターアクト委員会】
　コロナ禍で会員減少、活動縮小というダメージからの回復支援。
【インターアクト委員会】
　活動サポート。インターアクト年次大会（８月２８日オンライン）。
【RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）委員会】
　若者のリーダーシップスキルを磨く機会の提供。
【青少年交換委員会】
　　翌年度（２０２２～２３）の準備期間。
【ロータリー財団部門】
　地区補助金委員会、グローバル補助金・ポリオプラス委員会、資金推進委員会、財団資金管理委員会、平和フェローシップの５委員会が含まれる。
　補助金プロジェクトへの参加と寄付を通じて財団を支援する計画立案。クラブの地区補助金事業の支援、年次基金への寄付額目標達成の推進など。
【米山記念奨学会部門】
　米山資金推進委員会、米山奨学生選考委員会、米山記念奨学委員会、米山学友会・奨学生委員会からなる。
　事業の理念普及、学生・世話クラブのサポート。寄付目標は会員１人（クラブ普通寄付＋個人特別寄付＝15,000円）。

【プログラム委員会】

ベテラン会員卓話 ⑯

浅野　強 会員
（Ｒ歴14年）

人吉アサノ電機株式会社

会社紹介

２００２年６月　オムロン人吉（株）閉鎖
２００２年７月　人吉アサノ電機株式会社創業
オムロンの下請けとして再出発　８３名
事業内容
受託生産：マグネットリレー（電磁石継電器）
自社製品：高圧受電施設向け　電気料金削減装置
ピーク電力制御装置エレワイズ開発（特許取得）
２０１４年販売開始
２０１７年クラウド型採用し自社にて監視、保守契約開始
現在２５０施設に導入

エレワイズ

高圧電力契約施設の電気料金削減を目的に開発

電気料金：基本料金+使用量料金+再生エネ賦課金
基本料金：１KW当たり１５００円から２５００円（弊社２５７４円）
使用量料金：１５円/ｋｗ前後（弊社１０，０２円）
賦課金：使用量ｋｗ＊２．９８円　一律
＊高圧受電施設の電気料金削減は基本料金を下げる取り組みが効果が大きい

＊基本料金は決めかたは？
　電力会社が３０分間を１単位として前後１５分毎に計測し、その平均値の最大値を記録した月が１年間適用されます。

仮に契約電力より２０ｋｗ上がったら年間３５万から６０万円のコストアップになります。
３０分間の電気の使い方がポイントとなります。
超えますよ危ないですよと知らせるのが《デマンド監視装置》
警報を受信し手動でエアコンを制御する方法もあります。

３０分間の内の１０分から１５分制御することで基本料金を抑えることが出来ます。
手動の場合、エアコンを完全に止めてしまい急激な環境悪化となる。繰り返し操作が必要となり仕事に支障が出ることがあります。

これを自動で行うのが**《エレワイズ》**です
　室内の送風は止めずコンプレッサーの出力を３段階で制御するため環境の変化が少ない。
どこのメーカーでも可能

どんな所が使えるか？
高圧受電施設でエアコンの消費電力が多い所が効果大２年から３年で導入費カバー、大型店舗は半年の実績あり

導入先例
特別高圧　ＹＫＫ-ＡＰ八代工場、京セラ川内工場、ＲＣ会員の施設　愛生会介護施設、あゆの里、熊本銀行、ＨＩＴＯＹＯＳＨＩ、千寿園、モナコパレス、愛甲やすらぎ皮膚科医院
他には
指宿国立病院、熊本医療センター、尚絅大学、久留米大学、熊大　市町村庁舎や工場など
熊本市の省エネ提携会社経由で市の施設導入進行中

契約電力が５００ｋｗ以下の場合、１年後に下がれば自動見直しされます。上がれば翌月から
５００KW超えてしまうと、対策を打ったない限り下がりません。
エレワイズを入れると電力会社と協議可能となります。

電力会社は、顧客の上限が把握く出来るため火力発電の抑制になりCO2削減に貢献することになります。

【寄付カード】
〈ニコニコ箱委員会〉
・**中川会員**　皆様にご心配頂きまして誠にありがとうございました。お陰様で宝星も信子も退院して元気にしております。ありがとうございました。

〈Ｒ財団委員会〉
・**中川会員**　ニコニコカードと同文

点 鐘　　葉山稔洋 会長